

「まるぐランド for school」機能要件 仕様

■ 共通事項

1. 「まるぐランド for school」(以下「まるぐランド」という)は、児童の特性を測る「チェックテスト」、個別学習に対応した「レッスン」、児童の教員がチェックテストの実施補助、チェックテスト結果及びレッスン学習ログの閲覧ができる「教員用サイト」の機能を有すること。
2. 利用にあたっての教員向け説明書を有すること。

■ 「チェックテスト」基本機能

1. 「チェックテスト」は、小学校1～6年生の発達段階に合わせた出題があること。
2. 「チェックテスト」は、「認知特性チェックテスト」及び「読み書きチェックテスト」の2種類を有すること。
3. 「チェックテスト」は、1 時限内で取り組むことが可能な分量に設計されており、複数時限に分けて取り組むことも可能なこと。
4. 「チェックテスト」のうち「認知特性チェックテスト」には、視覚記憶スキル及び聴覚記憶スキルを測るテストが含まれること。
5. 「チェックテスト」のうち「読み書きチェックテスト」は、語彙スキル、1 文字読みスキル、音韻スキル、特殊音節の読みスキル、まとまり読みスキル、漢字の読みスキル、漢字の書きスキル及び読みとりスキルを測るテストのうち、学年に応じた内容が出題されること。
6. 「チェックテスト」では、児童が解答した内容に対して自動採点を行うことができること。
7. 「チェックテスト」内に収録する漢字問題では手書き認識エンジンを搭載し、児童の字形に対して自動採点を行うこと。

■ 「レッスン」基本機能

1. 「レッスン」は、小学校1～6年生の配当漢字と学年相当の読み書きに関する「ひらがな」・「漢字」・「ことばとよみとり」の3タイプの問題(合計 15,000 問以上)及び認知スキルをトレーニングすることをねらいとした「ゲーム」を収録すること。また、児童は当該学年以外の内容も取り組むことができること。
2. 「レッスン」は、「チェックテスト」の結果に応じて児童一人ひとりの特性に合わせたレッスンを自動提案する機能を有すること。
3. 「レッスン」は、バッジ・ゲームチケット等の報酬付与によるモチベーションを向上させる仕掛けを有すること。
4. 「レッスン」では、選択肢(単答)、選択肢(複答)、並べ替え、手書きパネル等の解答パターンを有し、問題特性に応じた解答パターンを表示すること。
5. 「レッスン」では、児童が解答した内容に対して自動採点を行うことができること。
6. 「レッスン」内に収録する漢字問題では手書き認識エンジンを搭載し、児童の字形や筆順に対して自動採点を行うこと。
7. 「レッスン」は、間違えた漢字の書き取り問題を一定期間後に再度取り組める機能を有すること。
8. 「レッスン」は、児童の特性に応じて、分かち書き種類、書字採点基準の厳しさ、自動音声読み上げの有無、誤答時の演出等の学習環境を調整する機能を有すること。

■ 「教員用サイト」基本機能

1. 「教員用サイト」は、「チェックテスト実施時の補助機能」、「児童のチェックテスト結果閲覧機能」、「児童のレッスン学習ログ閲覧機能」及び「児童情報閲覧機能」を有すること。
2. 「チェックテスト実施時の補助機能」は、教員が、児童がチェックテストに取り組む状況をリアルタイムに把握でき、学級内の複数児童のチェックテスト一斉実施をサポートする仕組みを有すること。
3. 「児童のチェックテスト結果閲覧機能」は、教員が、児童のチェックテスト結果をリアルタイムに把握でき、児童の特性と指導の方針を理解できる仕組みを有すること。
4. 「児童のレッスン学習ログ閲覧機能」では、児童のレッスン取組分量（取り組んだ問題、取り組んだ問題数及び取り組んだ時間）・正答率・進捗率について、児童別に把握できる仕組みを有すること。
5. 「児童のチェックテスト結果閲覧機能」及び「児童のレッスン学習ログ閲覧機能」は、学級内の複数児童の結果概況を確認できる仕組みを有すること。
6. 「児童のチェックテスト結果閲覧機能」及び「児童のレッスン学習ログ閲覧機能」では、教員は、児童の取組結果をPDF ファイルとして書き出し及び印刷することができること。
7. 「児童情報閲覧機能」は、児童の氏名や所属クラス情報を閲覧でき、児童が学習する漢字の学年を変更する仕組みを有すること。

■ その他の機能

「まるぐランド」の活用ログデータを収集できる仕組みがあること。

■ 注意事項

1. OS、ブラウザ、端末のスペック、クライアント端末やブラウザの設定、ネットワークの設定、インフラ環境等について、別途提示する「導入にあたっての注意事項」を満たすこと。
2. 「まるぐランド」を使用するときは必ず学校所有の端末を使用することとし、各家庭内において「まるぐランド」を使用したい場合は学校所有の端末を各家庭に持ち帰ること。（児童の各家庭で所有する端末で「まるぐランド」を使ってはならない。ただし、急遽の休校対応や自然災害等の発生時等、やむを得ない事由で端末の持ち帰りが不可能な場合においては、その限りではない。）
3. 「チェックテスト」の実施にあたっては音声の聞き取りが必要なため、必要なイヤホンは、各自治体又は各学校で手配すること。
4. スタイラスペンは無くても利用可能であるが、必要と判断する場合は、各自治体又は各学校で手配すること。

以上